

令和元年5月28日	
所属	学校教育課
所属長	平岩 健太郎
電話番号	06-4950-5685

尼崎市立中学校における体罰の発生について

- 1 発生日時 令和元年5月23日（木）午後0時30分ごろ
- 2 発生場所 尼崎市立中学校 運動場
- 3 被害生徒 当校男子生徒
- 4 事件の概要

5月23日（木）の午後0時30分ごろ、保健体育科教諭（女性）が、体育大会に向けた組体操の練習を見学していた4名の生徒の見学態度について指導していたところ、1名の男子生徒の左頬を右手で1回平手打ちした。

市教育委員会が被害生徒に確認したところ、被害生徒は頬を叩かれた後、耳に痛みを感じており、当日はしばらく痛みが残ったとのことであった。市教育委員会も学校も保護者や生徒に病院への受診を勧めているが、現在のところ、耳に痛みが残っていないため病院には通っていない。

学校管理職は、事案発生当日の夕刻に被害生徒の保護者から電話連絡を受け、この体罰を認識した。

- 5 事件後の状況

被害生徒は、現在、休むことなく登校している。

加害教諭については、5月27日から生徒に直接関わる指導（教科指導（体育大会の指導を含む）、学級担任等）から外れている。

- 6 今後の対応

市教育委員会としては、本件事案について引き続き詳細な調査を進め、県教育委員会に報告するなど、体罰を絶対に認めないという強い姿勢をもって対処する。

また、引き続き、今後実施予定の尼崎市全校園に対する体罰調査の実施等を通して、体罰のない学校づくりに取り組んでいく。

以上